



砂川市長  
(右)に目録を手渡す  
宮坂社長

車いすは、同社が鉄くずなどの資源物を売却して得た代金と、社内の安全運転報奨金を受けた社員からの寄付金で購入

### 特養で活用へ 市に車いす寄贈

帯広の建設会社

宮坂建設工業(帯広、宮坂寿文社長)は十八日、社会貢献の一環として車いす三台(十七万円相当)を帯広市に寄贈した。車いすの寄贈は初めてで、同社は「来年以降も続けたい」としている。

入。宮坂社長が市役所を訪れて砂川敏文市長に目録を手渡した。砂川市長は感謝状を贈った。

車いすは市内の特別養護老人ホーム帯広至心寮、太陽園、愛仁園で活用される。

同社はこの日までに、支店がある札幌市、釧路市へも車いす三台ずつを寄贈した。

4/21

道新夕刊